



2009年3月期 第2四半期決算説明会

2008年11月6日

代表取締役社長 家次 恒

Sysmex Corporation



相対的な2つのエレメントの組み合わせは、相反する概念の融合と昇華を象徴しています。「∞（無限）」を想起させる形状はシスメックスに秘められた無限の可能性を、モチーフとした海と山は海から生まれ大地へと踏み出した生命の「進化」とシスメックスの誕生地である神戸の景観を表しています。

We Believe the Possibilities.

本日のテーマ

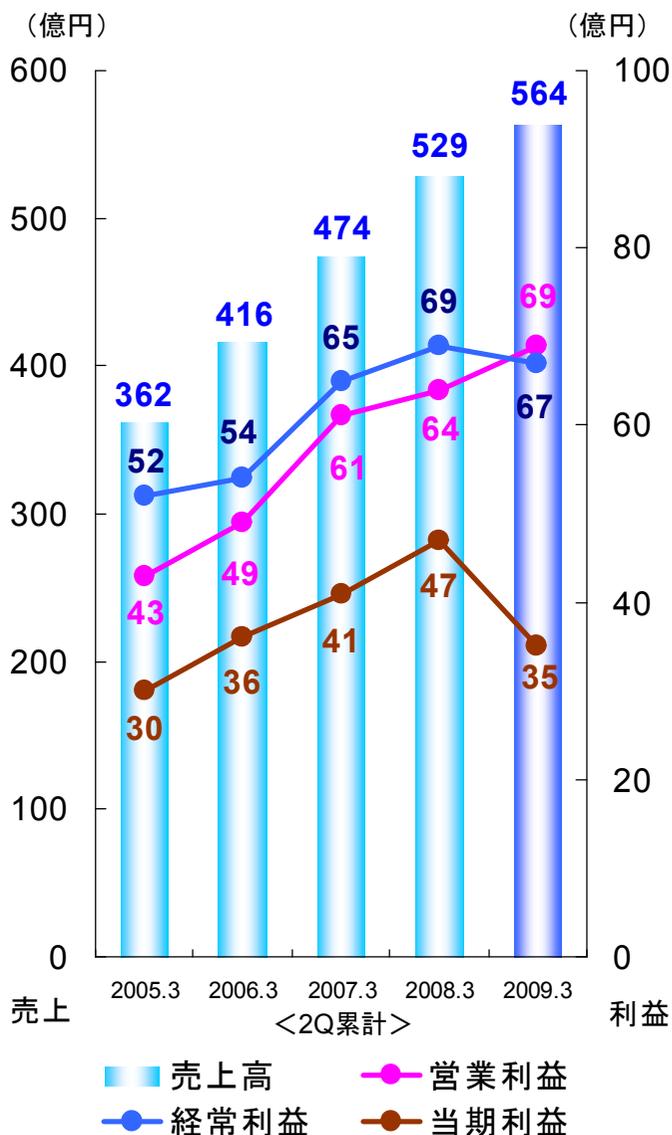
1. 2009年3月期 第2四半期決算の総括

2. 2009年3月期 通期業績予想

本資料のうち、業績予想等に記載されている各数値は、現在入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化により、実際の業績等が予想数値と大きく異なる可能性があります。

1. 2009年3月期 第2四半期決算の総括

第2四半期(累計) 決算総括



(単位: 億円)	2009年3月期 第2四半期累計	公表 (10/28修正)	08年3月期 第2四半期累計	前年同期比
売上高	564.9	565	529.6	106.7%
営業利益	69.2	69	64.5	107.2%
経常利益	67.9	68	69.2	98.2%
当期純利益	35.2	35	47.5	74.2%

売上高 9期連続、営業利益 5期連続で最高更新

- ✓ 為替の影響 売上 Δ 19.1億円、営業利益 Δ 6.1億円
- ✓ 前年同期の為替レートを適用した場合:
売上高 10.3%増、営業利益 16.7%増

経常利益、当期純利益は減益

- ✓ 営業外損益 Δ 1.3億円 (内 為替差損益 Δ 2.0億円)
- ✓ 特別損益 Δ 11.7億円
 - 有価証券評価損 Δ 5.6億円
 - 固定資産除売却損 Δ 3.0億円
 - 棚卸資産評価損 Δ 3.4億円

前期上半期為替レート: 1US\$=119.3円、1EUR=162.3円

当期上半期為替レート: 1US\$=106.1円、1EUR=162.7円

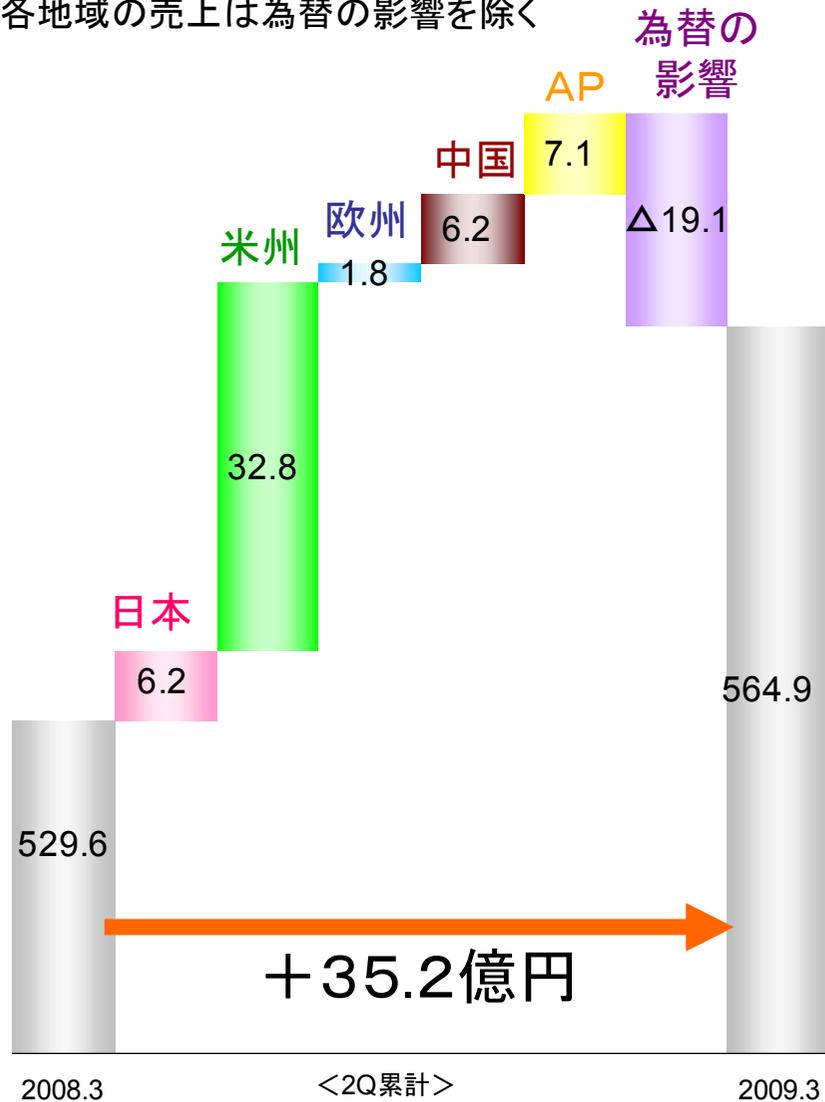
第2四半期(累計) 売上高・営業利益の増減要因



売上高

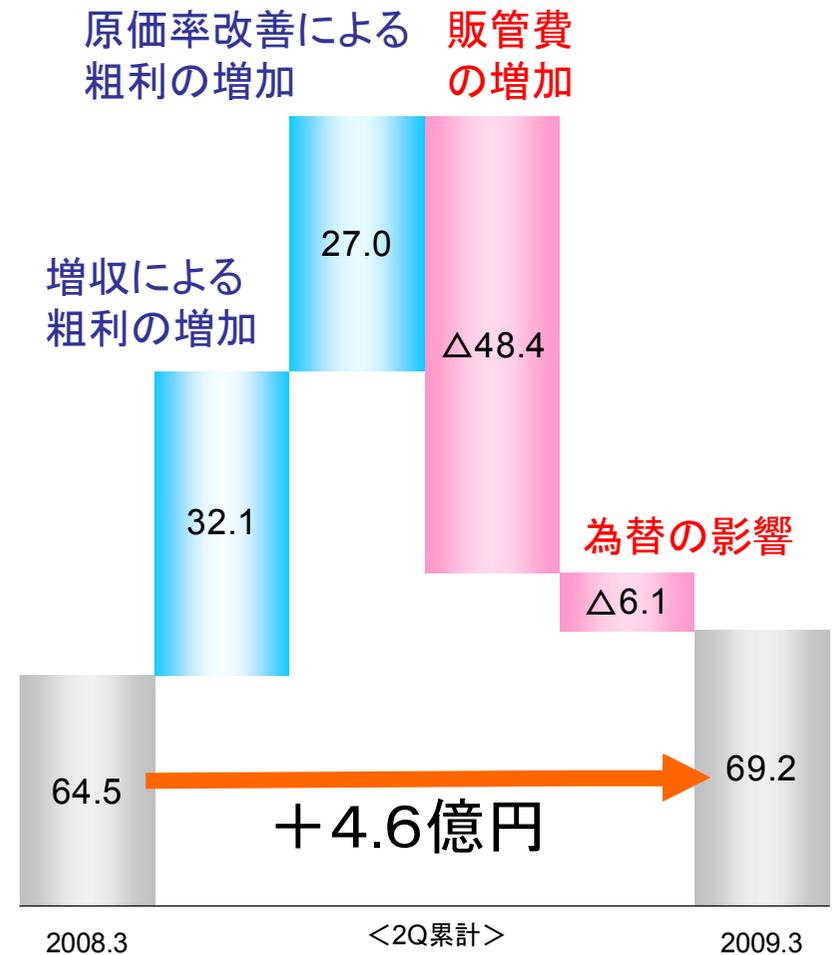
単位:億円

※各地域の売上は為替の影響を除く



営業利益

単位:億円

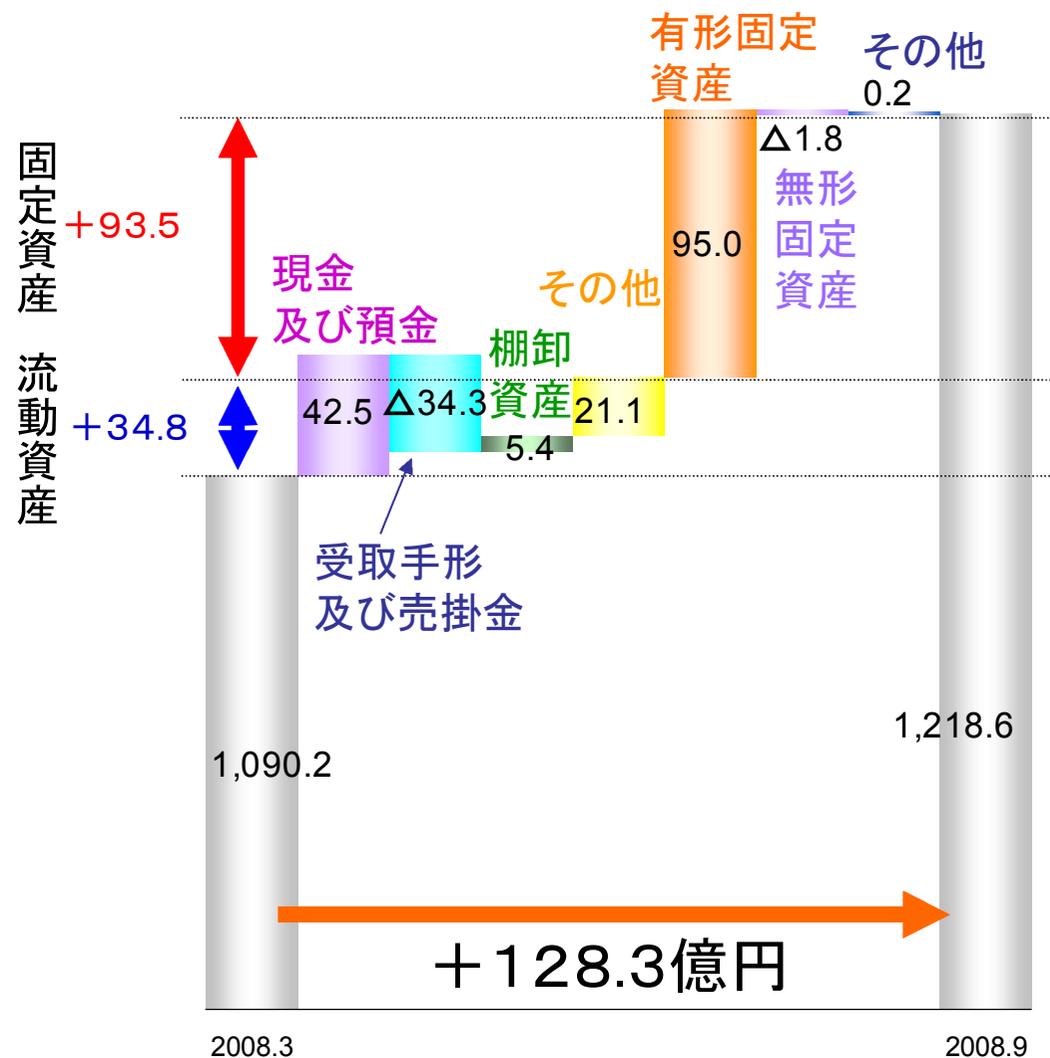


第2四半期(累計) 貸借対照表の増減要因



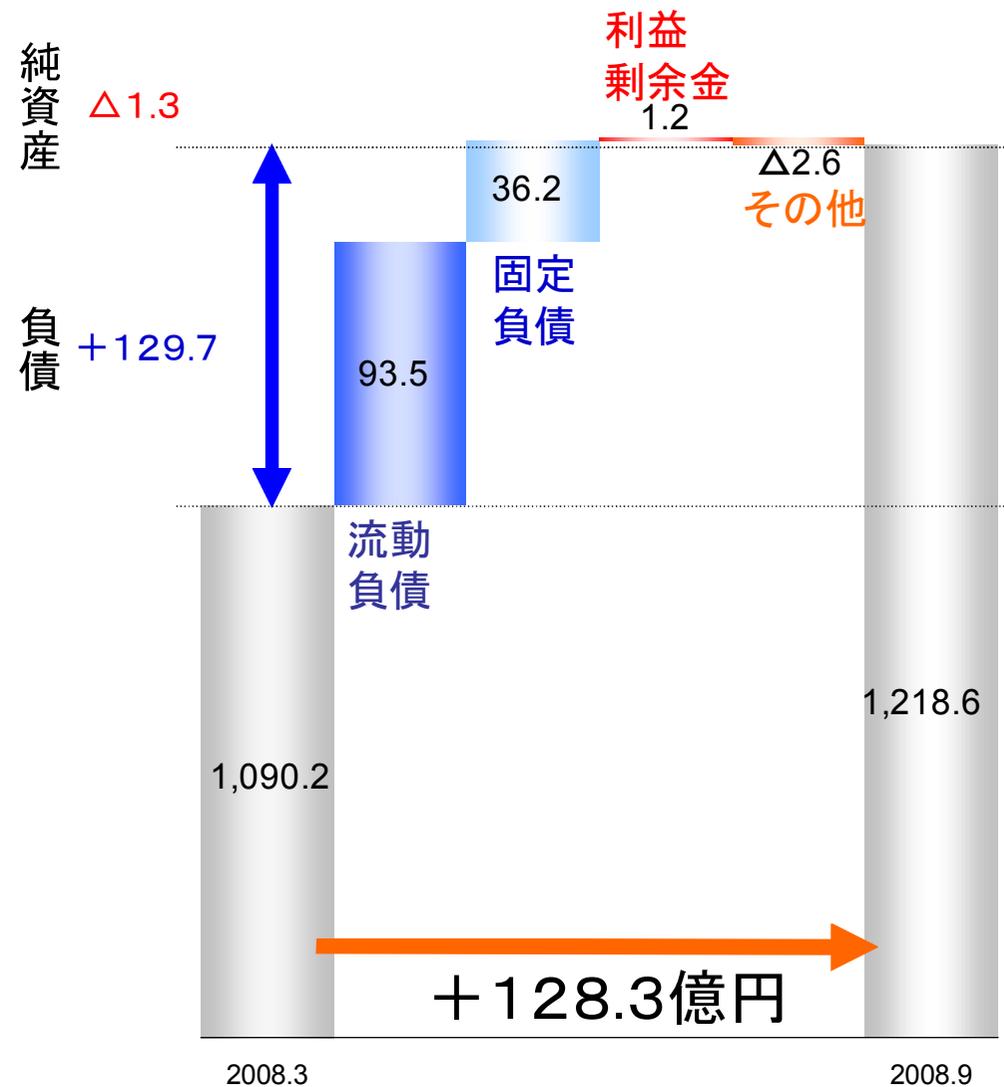
資産の部

単位: 億円



負債・純資産の部

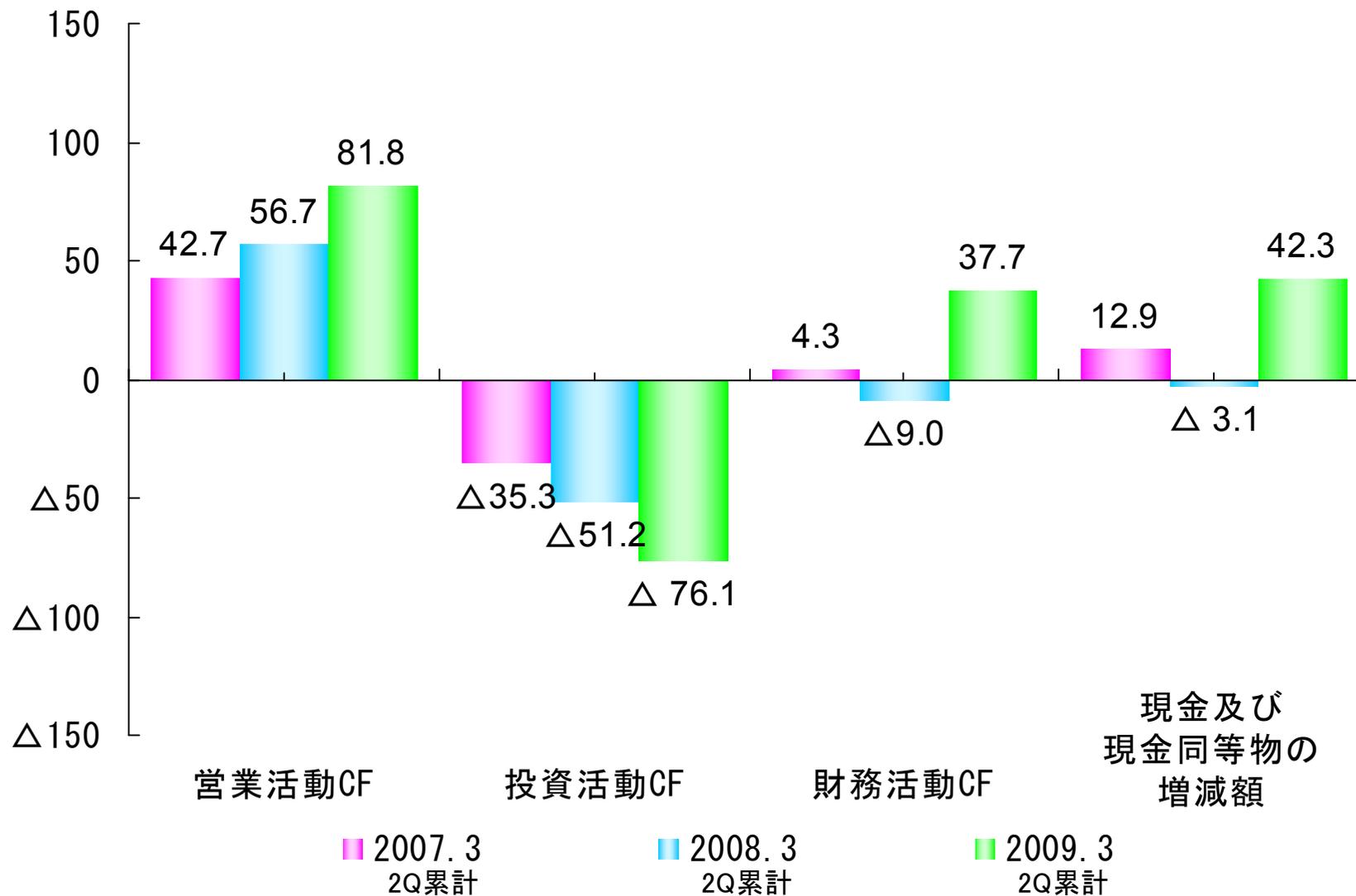
単位: 億円



第2四半期(累計) キャッシュフローの推移



単位:億円



※現金及び現金同等物の増減額には、現金及び現金同等物に係る換算差額も含まれております。

リース取引に関する会計基準の適用

- リース会社との取引を廃止
 - ✓ 欧州売上高 6.5億円減
- ※営業利益、経常利益、当期純利益への影響は軽微
- リース資産／債務をオンバランス
 - ✓ 有形固定資産 50.5億円増

棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

- 総平均法による原価法(実質低価法)で棚卸資産を評価
 - ✓ 売上原価 1.2億円増
 - ✓ 特別損失 3.4億円

米州におけるサービスコストの組み替え

- サービスコストを売上原価から販管費へ組み替え
 - ✓ 販管費 15.6億円増

新製品

- 乳がんリンパ節転移検査試薬に関する製造販売承認を厚生労働省より取得、11月より保険適用

日本初



遺伝子増幅検出試薬
リノアンプBC

アライアンス

- 日本におけるシスメックスバイオメリュー社からの受託ビジネス開始



遺伝子増幅検出装置
RD-100i

関係会社・事業所

- フランスでの直販化開始、中東現地法人設立
- 研究開発拠点「テクノパーク」オープン（神戸）



テクノパーク

その他

- モンゴル厚生省が血液検査に関する基準器として当社血液分析装置を採用
- 北京オリンピック ドーピング検査に当社血球分析装置が採用

新コーポレートロゴ・メッセージの制定



We Believe the Possibilities

グローバルな企業価値向上プログラムの推進

テクノパークオープン(研究開発拠点拡充)

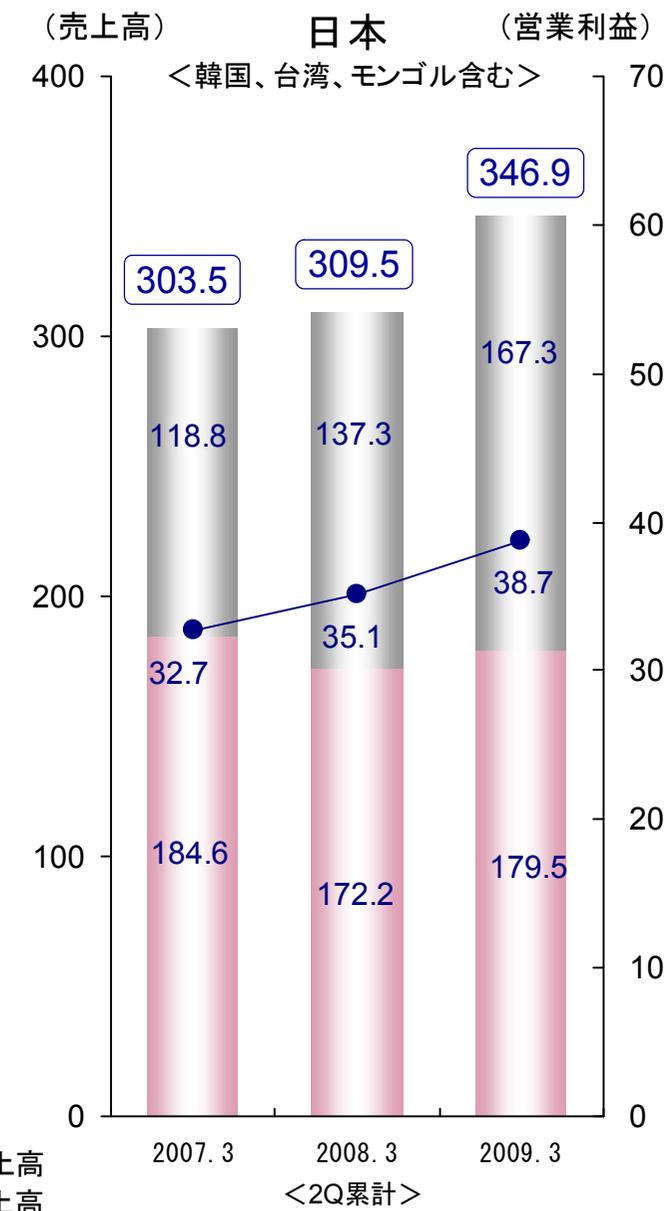


日本における取り組み(所在地別)



<韓国、台湾、モンゴル含む>

(単位:億円)	2009年3月期 第2四半期累計	2008年3月期 第2四半期累計	前年同期比
売上高	346.9	309.5	112.1%
外部売上	179.5	172.2	104.3%
内部売上	167.3	137.3	121.9%
営業利益	38.7	35.1	110.2%



- 日本市場は依然として厳しい環境が継続
- ヘマトロジー分野での売上が堅調に推移
- 血液凝固分野での販売が回復基調
- 海外関係会社への輸出(内部売上)が増加
- 販管費18億円増
 - ✓ 40周年関連事業、テクノパーク整備(償却費を含む) 4.9億円

※韓国・台湾・モンゴル向けは売上高 8.5億円

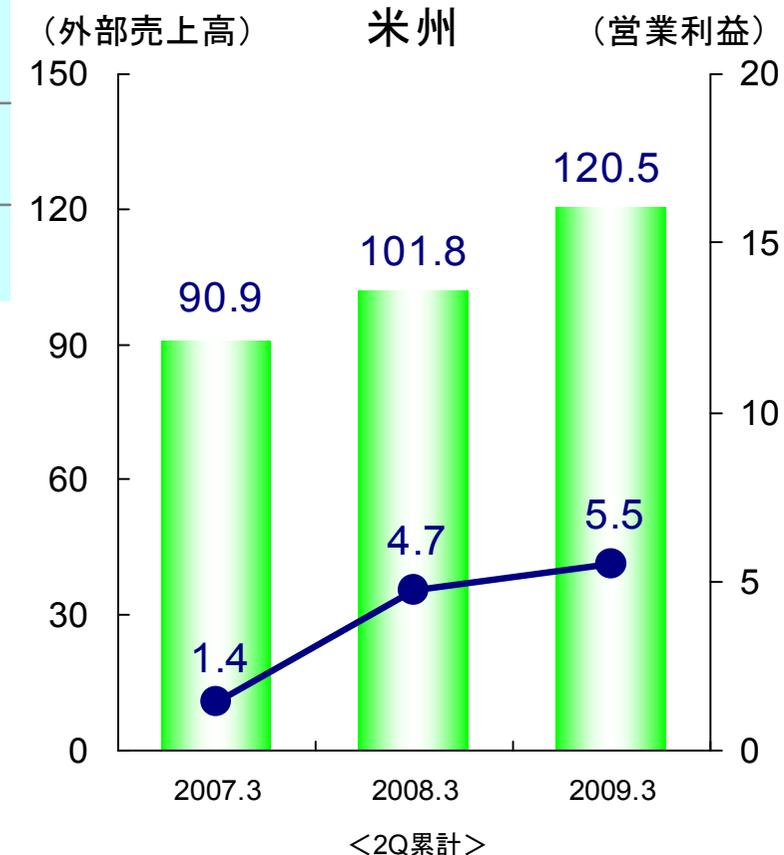
米州における取り組み(所在地別)



(単位:億円)	2009年3月期 第2四半期累計	2008年3月期 第2四半期累計	前年同期比
売上高	120.5	101.8	118.4%
営業利益	5.5	4.7	115.2%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上133%、営業利益130%

- 米国におけるヘマトロジー分野での売上が大幅に増加
- カナダでの直販化が順調に進展
- ブラジル、メキシコにおけるヘマトロジー分野(上位機種)の
拡販により大幅に伸長
- 機器売上が大幅に増加(診断薬の伸長を上回る)



欧州における取り組み(所在地別)



(単位:億円)	2009年3月期 第2四半期累計	2008年3月期 第2四半期累計	前年同期比
売上高	191.8	192.1	99.8%
営業利益	28.7	21.6	132.4%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上99%、営業利益132%

● 売上に関する前期からの変更点

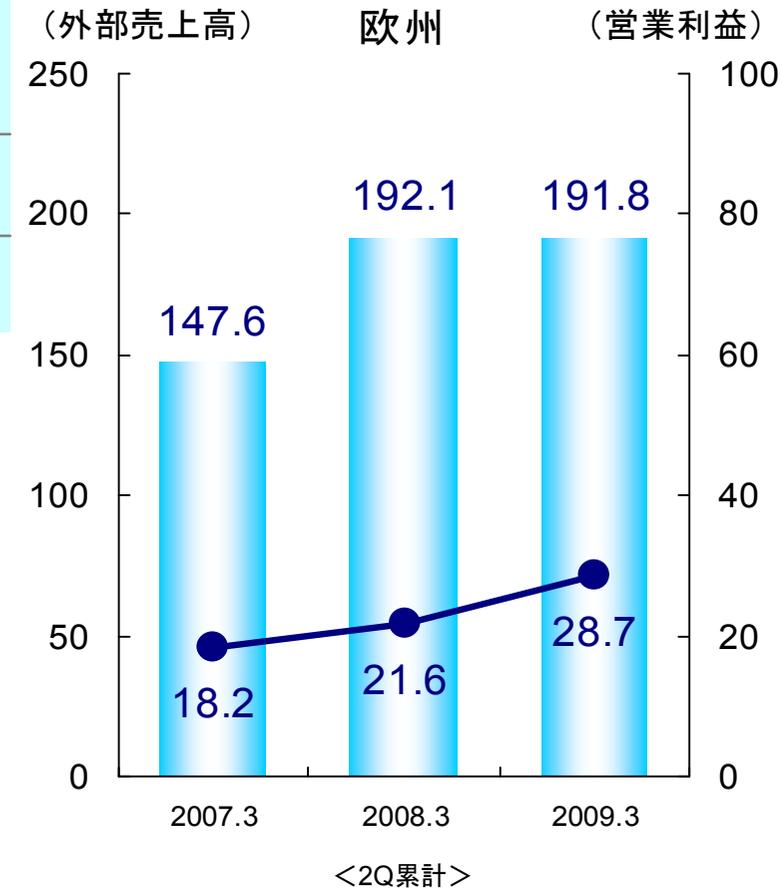
- ✓ リース会計方針変更 △6.5億円
- ✓ MOLIS(ソフトウェア)譲渡 △3.7億円
- ✓ 仕入れ商品の一部中止(採血管) △2.8億円

● イギリスでは厳しい市場環境と為替の影響により売上減少 (ポンド安 △3.7億円)

● フランス、中欧での直販化および新興国(東欧・ロシア等)により売上が大幅に伸長

● 診断薬売上の増加により原価率改善

● 中東現地法人の体制整備完了



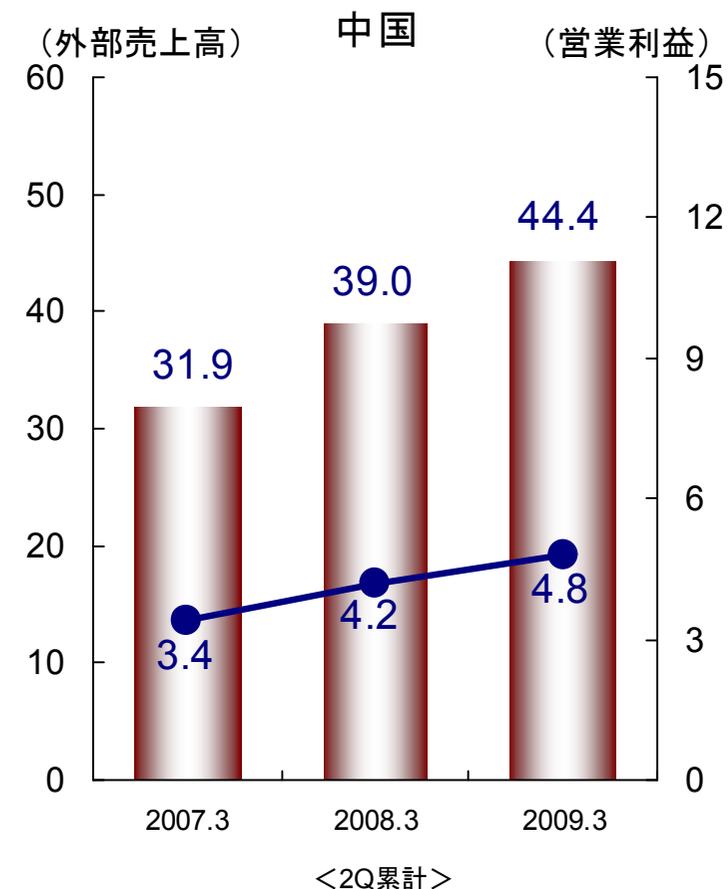
中国における取り組み(所在地別)



(単位:億円)	2009年3月期 第2四半期累計	2008年3月期 第2四半期累計	前年同期比
売上高	44.4	39.0	113.7%
営業利益	4.8	4.2	114.2%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上116%、営業利益116%

- 顧客への直接提案によりヘマトロジーシステム製品の売上増加
- 「政府購買輸入管理法」(2008年2月)によりヘマトロジー分野
下位市場での落札率が低下
- ヘマトロジー(上位機種)、尿、血液凝固の各分野で診断薬の
売上が大幅に伸長
- メラミン混入事件により幼児検診が増加し、尿分野での売上が伸長



APにおける取り組み(所在地別)

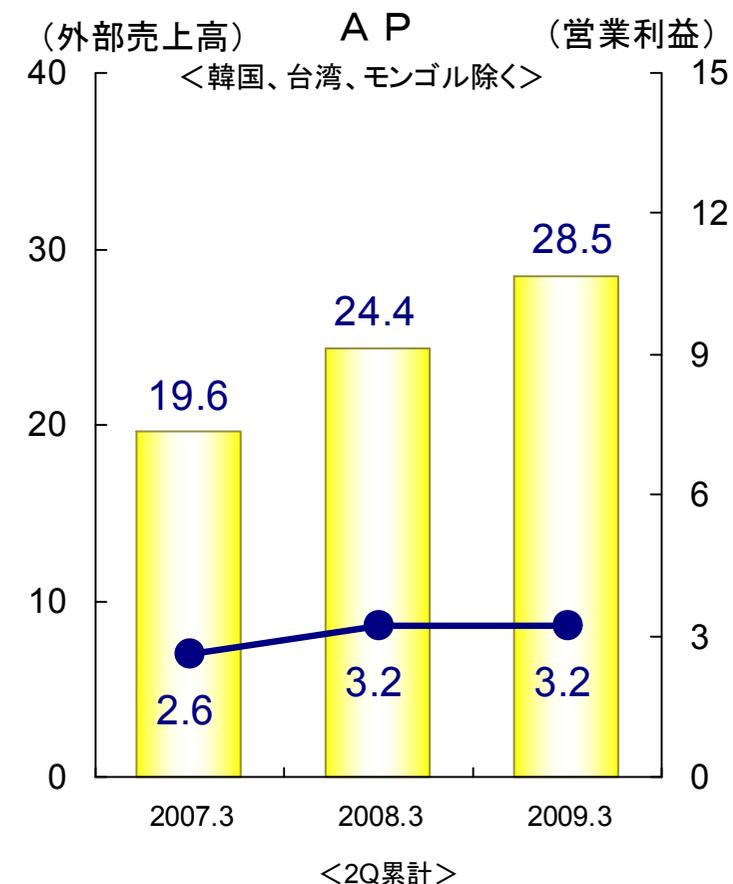


<韓国、台湾、モンゴル除く>

(単位:億円)	2009年3月期 第2四半期累計	2008年3月期 第2四半期累計	前年同期比
売上高	28.5	24.4	117.1%
営業利益	3.2	3.2	101.2%

※現地通貨ベース 前年同期比 売上120%、営業利益103%

- オーストラリアでの大型入札案件等によりヘマトロジー分野が大幅に伸長
- 尿沈渣自動化の浸透が進み、尿分野での売上が増加
- 機器売上構成比の増加に伴い原価率が悪化



2. 2009年3月期 通期業績予想

- 世界経済の減速と不透明感の拡大
- 為替市場における円高トレンドへの転換



● 医療ビジネスへの影響 ?

連結 通期業績予想



<2008年10月28日修正>

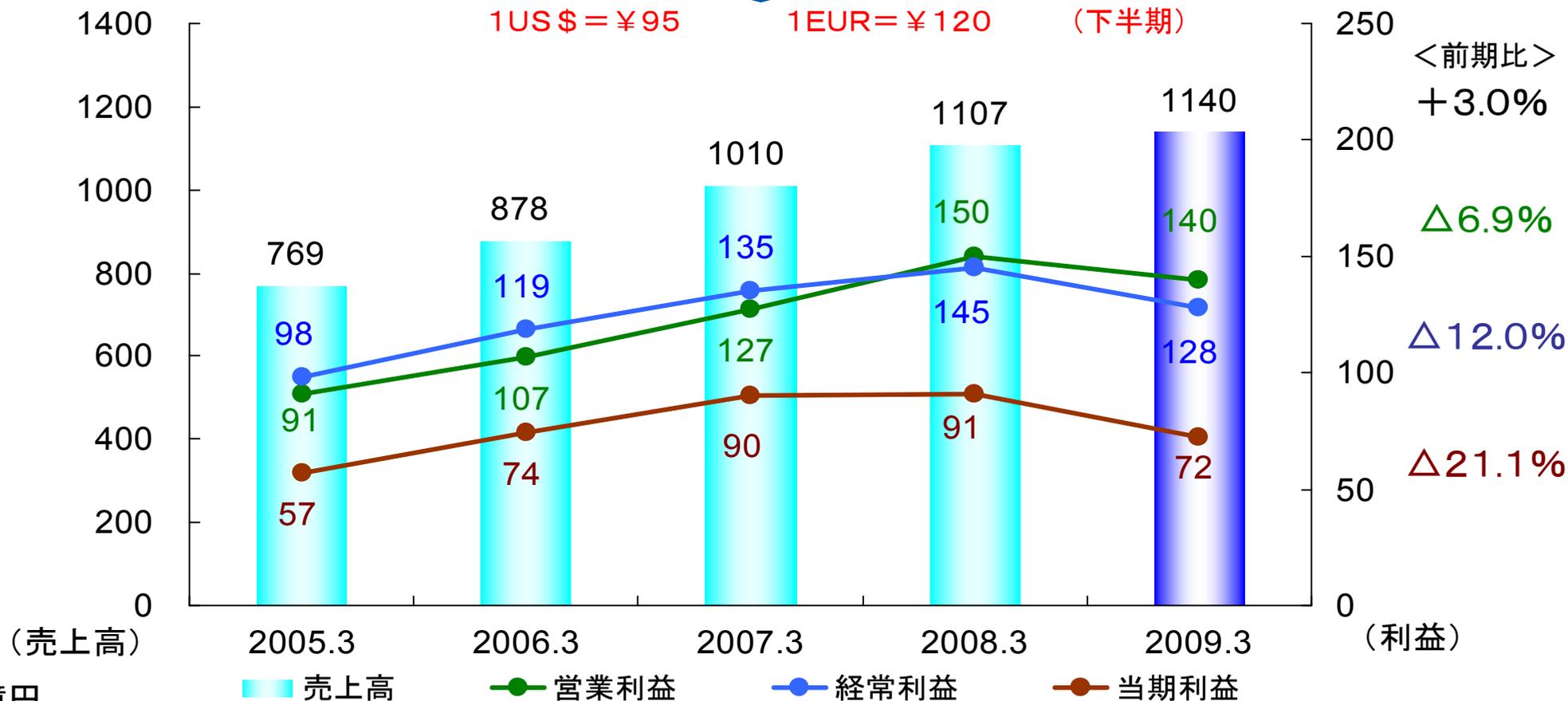
2009年3月期 連結業績予想

- 売上高： 1,140億円
- 営業利益： 140億円
- 当期純利益： 72億円
- 営業利益率： 12.3%
- 当期純利益率： 6.3%

投資計画

- 設備投資： 120億円
- 研究開発費： 110億円

想定為替レート：
 1US\$ = ¥100 (年初公表) 1EUR = ¥157
 1US\$ = ¥95 (下半期) 1EUR = ¥120 (下半期)

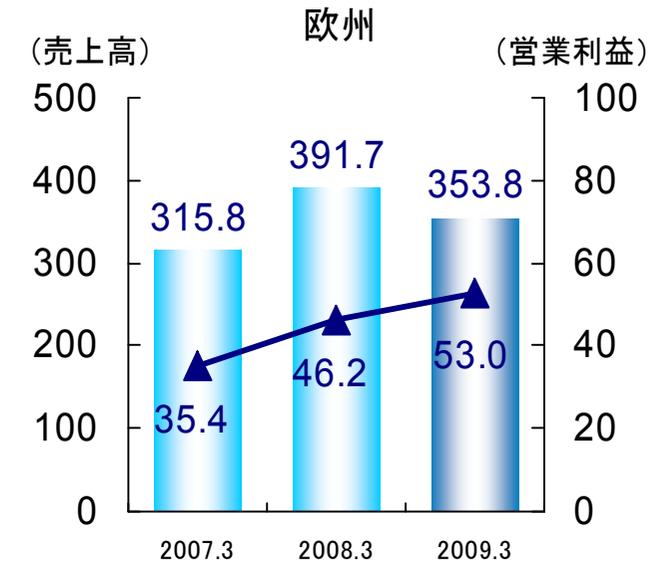
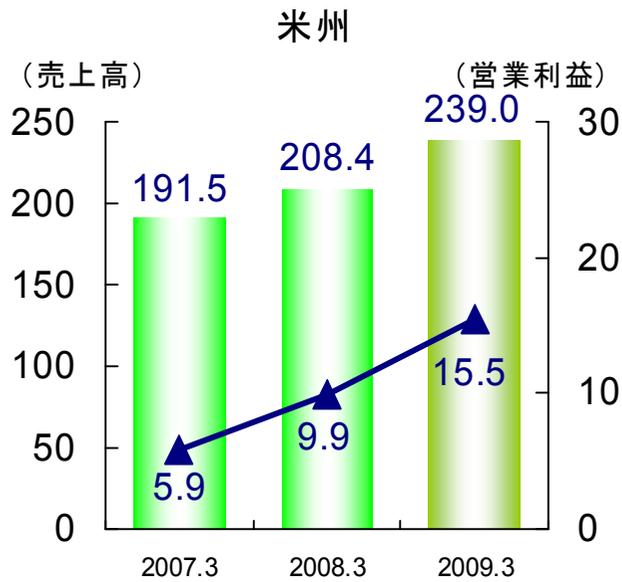
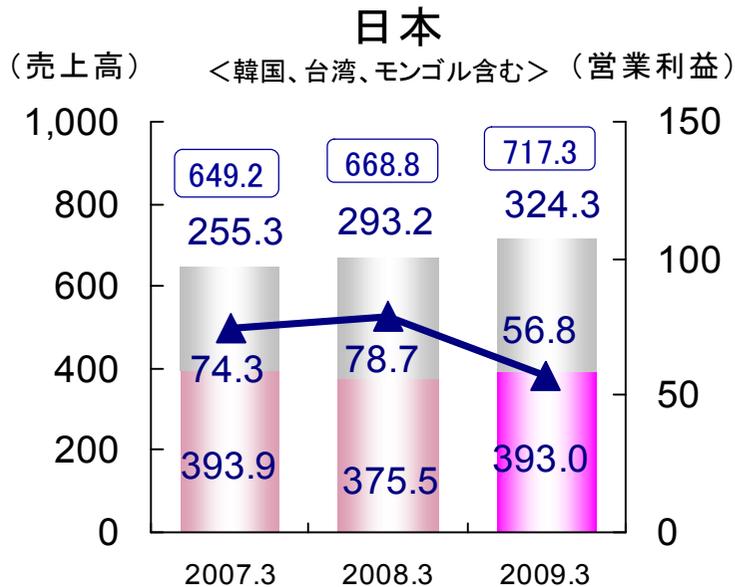


所在地別 通期業績予想

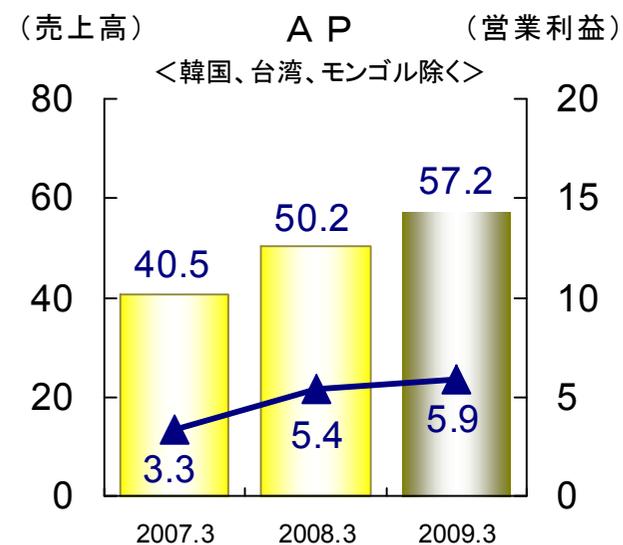
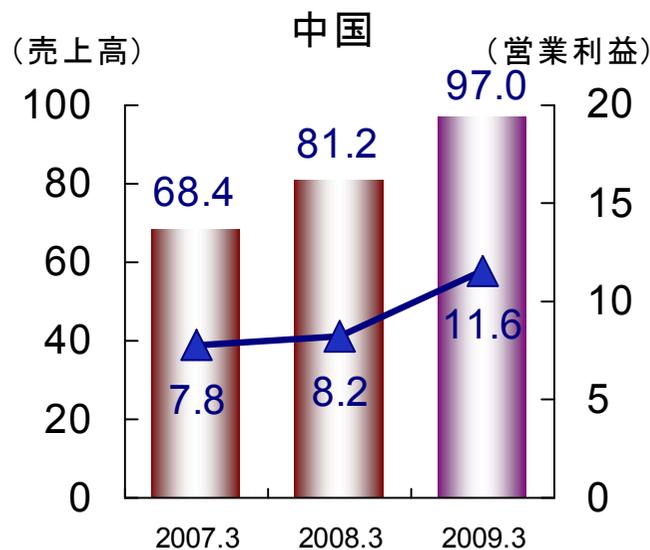
<2008年10月28日修正>



(単位:億円)



■ 外部売上高 ■ 内部売上高
 ▲ 営業利益 ※輸出分の利益含む



予想配当額

<2008年10月28日修正 ※配当性向のみ>



	中間	期末	年間	配当性向 (連結)
2009年3月期 (予想)	24円	24円	48円	34.1%
2008年3月期	20円	28円	48円	26.8%



40th Anniversary

We Believe the Possibilities.

シスメックス株式会社

<お問合せ先>

シスメックス株式会社 IR・広報室

・電話：078-265-0500

・メールアドレス：info@sysmex.co.jp

・URL： www.sysmex.co.jp